

「平成26年度普及に移す成果」

7月東京盆出荷向けの白色コギク新品種 「常陸サニーバニラ」の育成とその生育特性

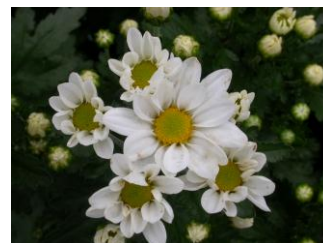
「常陸サニーバニラ」は花色が白色で、切花長が長く草丈が確保しやすく、花蕾数が多い頂点咲きで、市場性評価が高い品種です。開花期は6月下旬から7月上旬です。ただし、電照効果は期待できません。

育成と品種特性

- ・平成16年に「夏ひかり」×「雪舟」の組合せで交配し選抜しました。
- ・開花時期は6月下旬から7月上旬で、東京盆出荷が可能です。
- ・花色は白色です。
- ・切花長は「常陸サニーホワイト」、「雪舟」よりも長く、切花重は重いです。
- ・節数および花蕾数も多く、頂点咲きです。

みんなで進めよう
茨城農業改革

農業総合センター
生物工学研究所
園芸研究所



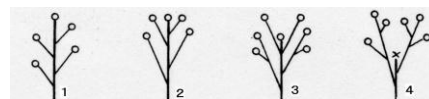
「常陸サニーバニラ」の開花状況

表1 コギク「常陸サニーバニラ」の特性 (平成23年度、生物工学研究所)

| 品 種 系 統 | 花 色 (RHS) | 開花日 始-終 (月/日) | 切花長 (cm) | 切花重 (g) | 節数 (節) | 分枝数 (本) | 花蕾数 (輪) | 花径 (cm) | FF ²⁾ |
|------------|--------------|---------------------|-------------|------------|-----------|------------|------------|------------|------------------|
| 常陸サニーバニラ | 白(NN155C) | 6/27~7/2 | 91.8 | 73.6 | 32.0 | 9.4 | 40.0 | 4.1 | 2.0 |
| 常陸サニーホワイト | 白(NN155C) | 6/29~7/3 | 83.4 | 55.1 | 29.6 | 8.4 | 28.2 | 4.5 | 1.0 |
| 雪舟 | 白(NN155C) | 7/9~7/16 | 61.2 | 43.8 | 25.6 | 8.2 | 30.8 | 3.9 | 2.0 |

1) RHS カラーチャートによる。2) フラワーフォーメーション (右図)

3) 耕種概要: 定植日 3/31、摘心は定植1週間後、1株3本仕立て。



電照の効果

- ・電照栽培による開花調節(7月作型)の効果は期待できません。

表2 「常陸サニーバニラ」の電照栽培における生育特性の変化
(平成25年度、園芸研究所)

| | 開花日 (始-終) | 切花長 (cm) | 節数 (節) | FF ¹⁾ |
|-----|-----------------|-------------|-----------|------------------|
| 電照 | 6/28 (6/25-7/4) | 113.8 | 37.8 | 1.3 |
| 無電照 | 6/30 (6/26-7/5) | 110.4 | 39.9 | 1.4 |

1) フラワーフォーメーション (表1図参照)

2) 耕種概要: 定植日 3/26、電照開始は定植直後、消灯は 5/14。



「常陸サニーバニラ」草姿

生産者、市場の評価

- ・現地試験の担当生産者からは、切花長、花色、ボリュームなどが優れるという評価を得ました。
- ・先行品種「常陸サニーホワイト」と比べてもボリュームがあり、花蕾の着色がないことから優位性があります。
- ・市場からは花数、ボリューム、フラワーフォーメーションが優れるという高い評価を得ました。

<問い合わせ先; 生物工学研究所果樹花き育種研究室 Tel 0299(45)8331、園芸研究所花き研究室 Tel 0299(45)8341 >